



# きのみめき 串本野っ子

〔校訓〕  
よく考え、  
明るくすなおで、  
がんばる子

令和6年度 11月号

串本野小学校学校便り

令和6年 11月 25日 (月)

## 自分も大切！他の人も大切！～人権週間せまる～

校長 牧之瀬 陽一

11月下旬になり、急に肌寒くなり、夏から秋を飛び越して冬になったような気がします。保護者の皆様におかれましては、健康管理に十分気をつけていただきたいと思います。いよいよ12月を迎え、人権週間が迫ってきました。法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」と定め、昭和24年（1949年）から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。本校でも人権教室等を行うなど様々な取組をしております。

さて、それではそもそも人権とは、何かということですが、「人権」という文字を人と権利という2つの言葉に分解して考えてみますと、人権とは「人が生まれながらにして持っている必要不可欠な様々な権利」と解釈できると思います。では、子供が人権をどう学んでいけばよいのか。つまり、人権教育はどうあればよいのかについて考えてみますと、

**人権教育の目標は、「自分を大切に、他の人も大切にしようとする行動がとれる児童の育成」**です。

本校の実態を少し紹介しますと、今年度実施した全国学力・学習状況調査の児童質問において、次のような結果となりました。

- 自分によいところがありますか。  
当てはまる。どちらかと言えば当てはまる。 58.9% (本校) 82.1% (県) 84.1% (全国)
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか。  
当てはまる。どちらかと言えば当てはまる。 82.0% (本校) 89.1% (県) 89.9% (全国)

この結果を踏まえ人権教育目標達成のために人権尊重の視点に立つ学校づくりに取り組んでいきます。

- 教科等指導では、「人権が尊重される学習活動づくり」
  - ・ 一人一人が大切にされる授業
  - ・ 互いのよさや可能性を発揮できる取組つまり、分からないことが分からないと言える、「分かるまで高め合う」人間関係づくりが大切
- 学級経営等では、「人権が尊重される環境づくり」
  - ・ 安心して過ごせる学校・教室 つまり、頑張ったことを頑張ったねと認め合い、「互いに支え合う」人間関係づくりが大切
- 生徒指導では、「人権が尊重される人間関係づくり」
  - ・ 互いのよさや可能性を認め合える仲間 つまり、つらいことをつらいと言える、「共につらさを乗り越える」人間関係づくりが大切

さらに具体的に子どもと接していく中で、次のようなことも大切であると考えております。

- ・ あいさつを通して、互いの存在を認め合うことで、自己有用感を感じることができる。
- ・ 学級設営を通して、自分の作品が、教師や友達に認められると、「自分が大切にされている」と感じる。
- ・ 整った環境で過ごせば、児童の心も落ち着き、少しの変化にも気付くことができる。
- ・ 児童一人一人の情報を共有することで、個に応じたきめ細かな指導ができ、児童生徒の自尊感情の高揚につながる。

学校における取組をお伝えしましたが、子どもたちの健全な成長のために御家庭でも一緒に取り組んでいただければと思います。子どもの人権尊重の意識形成には親のかかわりが大きいことから、親自身が偏見を持たず、差別をしない、暴力を振るわないなど人権を大切にする生き方を子どもに身をもって示すことが大切であると言われております。そこで、次の点に気をつけて接していただけるとありがたいです。

- 親は、いじめや差別、暴力が人間として恥すべき行為であること、他のお友達を大切にすることを子どもに教えること。
- 親自身が差別をしない、許さない、暴力を振るわない、仲良くするということを、子どもたちに示していくこと。

学校と家庭が一緒になって、人権教育を推進し、「自分を大切に、他の人も大切にしようとする行動がとれる子ども」が育成できればと考えます。どうぞよろしくお願ひします。

## 串小 プライド

10月27日(日)大運動会への御参加ありがとうございました!

天候にも恵まれ、子どもたちは日頃の練習の成果を存分に発揮することができました。競技に真剣に取り組む姿や友だちと協力する姿が印象的で、成長を感じる場面がたくさんありました。



1年生から地域の方へメダル贈呈



5年生表現運動



6年生学級対抗リレー

今年度は、保護者や地域の方がより見やすく応援できるよう参観スペースが広がりました。また、地域の方々への感謝を含めたメダル贈呈のサプライズは、絆のより深まる温かい時間となりました。お昼は家族でお弁当を楽しむひとときがあり、午後もし引き続き子どもたちの頑張る姿にたくさんの声援をいただきました。運動会が盛大に開催できたのは、PTAの皆様をはじめ、多くのご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

## ホットな話題 ～ 未来を紡ぐ子供たちの姿

11月1日からの4日間、学校では「県民週間」の自由参観を実施し、保護者、地域の方々、延べ420名が来校されました。

教室では、子どもたちがいつも通り元気に学習に取り組んでいました。保護者は成長した子どもたちの姿に微笑み、地域の方々も温かい眼差しで見守ります。「こんにちは!」と元気に挨拶する子どもに、地域の方も笑顔で応じ、「こんな風に挨拶されると嬉しいね。」と、優しい声が響きます。多目的室では昔の学校の写真展が開かれ、訪れた人たちは懐かしさに浸っていました。「これは私が子どもの頃の写真だよ。」と、嬉しそうに指差して話す声も聞こえました。教室の中は、常に集中して学ぶ子どもたちの姿があり、その一生懸命な様子に感心したというお言葉をいただきました。「また来年も来たいね。」という声が響く中、温かく賑やかな県民週間を終えました。



1年生 準備の時間の様子



昔の学校の写真展の様子

## ～ふるさと教育～



## 体験で学ぶマグロと漁業の魅力

今年も鹿児島マグロ同友会の方々、出前授業を実施してくださいました。授業では子どもたちがマグロの一本釣りリレーに挑戦し、実際の釣りの動作に近い体験を楽しみながら学びました。その後、用意された新鮮なマグロを味わい、子どもたちは思わず笑顔に。漁業の魅力と自然の恵みを実感する素晴らしい一日となり、子どもたちにとってかけがえのない学びとなりました。

**新たなスタート** 運動会が終わり、11月27日実施予定の持久走大会という新たな目標に向かって毎朝頑張っています。体力向上は学力向上と並ぶ本校の課題でもあり、この取組を続けていきたいと考えています。御家庭でも励ましたり、一緒に取り組んだりしていただけますとありがたいです。

**12月行事予定** 14日(土) 土曜授業 焼き芋大会(4年生)  
※12月は全てB校時 15日(日) PTA正月飾り販売 24日(火) 終業式



